Kumamoto City
News Release

令和８年（２０２６年）１０月３０日

オレンジリボンキャンペーン２０２６を実施します

～児童虐待のない社会を目指して～

毎年１１月は秋のこどもまんなか推進月間であることから、熊本市では「熊本市オレンジリボンキャンペーン２０２６」を実施します。このキャンペーンは、多くの方に児童虐待の現状を伝え、児童虐待の問題に関心を持っていただき、虐待のない社会を目指す市民運動です。熊本市役所１階ロビーの啓発パネル等の展示、熊本城のライトアップに加え、児童虐待防止講演会を開催します。

１　熊本城ライトアップ

・日時　　令和８年（２０２６年）１１月５日（木）日没後～２２時まで。
・内容　　「オレンジリボン」をイメージして熊本城をオレンジ色にライトアップします。

２　市役所１階ロビーの展示

・展示期間　令和８年（２０２６年）１１月２日（月）～１１月３０日（月）
啓発パネル展示の他、ツリーを設置しオレンジリボンを自由に飾り付けしてもらいます。




（※過去の実施例）

《裏面へつづく》

３　児童虐待防止講演会

・日時　令和８年（２０２６年）１１月２８日（土）
　　【午前の部】１０：００～１２：００
　　【午後の部】１４：３０～１６：００

・場所　熊本県総合福祉センター　5 階研修ホール

・講演【午前の部】「医療から見える虐待連携の課題」
　　【午後の部】「私たちは、こどものこえを聴けているでしょうか？」

・その他　別添チラシのとおり

【お問い合わせ先】
こども局　こども福祉部　こども家庭福祉課
電話：０９６－３６６－３０３０
課長：船津　真理亜（ふなつ　まりあ）
担当：参事　東田　佳恵（ひがしだ　かえ）
　　主事　髙田　真衣（たかた　まい）

熊本市
Kumamoto City

児童虐待防止講演会

参加費 無料

つながる支援 届くこどもの“こえ”



こども虐待のない社会を目指して、私たち一人ひとりに何ができるか？

日頃のニュースで知り、心を痛めることがあっても、「自分としてできること」までイメージすることは少ないのではないでしょうか？専門的なお話から、子育て中の方、子育てに興味のある方へ、幅広く「こどもたちのことを思う」皆さんと一緒に考える会です。

2026年11月28日(土)

場所 熊本県総合福祉センター 5階 研修ホール
熊本市中央区南千反畑町3-7

午前の部 題名：医療から見える虐待連携の課題

医療機関で実際に経験する事例をもとに、医療から虐待対応がどのように見えているのか、どのような場面で対応に難しさが生じるのかを具体的に紹介します。医療・福祉・行政・司法など専門職の強みや限界を踏まえながら、こどもの安全を守るために、多機関がどのようにつながればよいのかを皆さんと考えます。

どなたでも参加できます

対象 児童・家庭支援に携わる専門職及び関係者

受付開始 9:30　開演 10:00～12:00

午後の部 題名：私たちは、こどものこえを聴けているでしょうか？

ちゃんと聞いているつもりでも、こどもの本当の声を聴くことは意外に難しいものです。こどもの言葉だけでなく、表情や行動、その背景にある思いに目を向ける「アドボカシー」について身近な場面から考えます。また、災害や虐待など、つらい体験をしたこどもに周囲の大人ができる急性期の支援についてもお話しします。

どなたでも参加できます

対象 子育て中の保護者をはじめ、こどもや子育てに関心のある地域の方

受付開始 14:00　開演 14:30～16:00

※午前の部・午後の部、どちらか一方でも、両方でもご参加いただけます



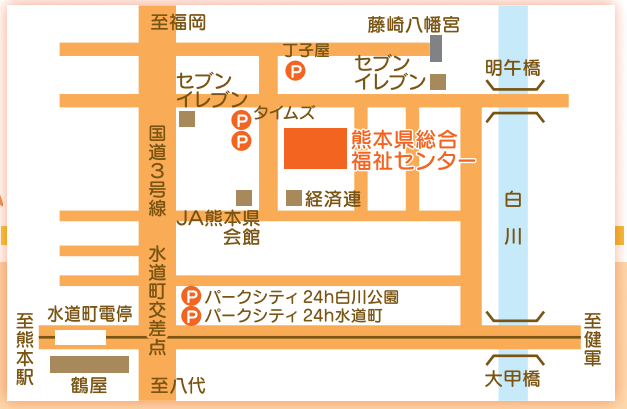
講師 小川優一氏
（千葉県こども病院 救急総合診療科）
- 順天堂大学医学部医学科卒業
- 亀田総合病院初期研修と小児科後期研修
- 東京都立小児総合医療センター 総合診療科フェローとその後スタッフ
- 現在千葉県こども病院救急総合診療科主任医長

申込期限 11月23日(月)
※期限を過ぎる場合は、下記の連絡先までお電話にてお知らせください。

こちらにアクセス

定員 午前・午後 各100名
※定員に達し次第受付終了いたします。

申込方法 当フォームからお申込みください



※講演会専用の駐車場はございません。ご来場の際は、公共交通機関をご利用いただくか、近隣の有料駐車場をご利用ください。
※熊本市電「水道町電停」から徒歩10分

問合せ先
主催 熊本市こども福祉部 こども家庭福祉課
実施主体 熊本市児童家庭支援センターアグリ
TEL.096-227-6824